

【報道関係各位】

イマドキ中学生の実態調査

- 1日に携帯電話を「3時間以上」使用する中学生は4割超。
男子は「ゲーム」に熱中、女子は「写メール」「SNS」「プロフ」で交流。
- 携帯を使って、宿題を調べる中学生は84%
- 「母の日をきっかけに、“感謝の気持ち”伝えたい」5割。贈りものは「お花」。

2010年4月27日
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表：杉本哲哉）は、全国の中学生の男女を対象に、「携帯電話と生活実態に関する調査」を実施いたしました。調査手法はモバイルリサーチ。モバイルリサーチモニタ（※）に対して、携帯電話を通じてアンケートを行いました。調査期間 2010年4月8日（木）～4月16日（金）。有効回答は200名から得られました。

※株式会社サミーネットワークスとマクロミルが共同で構築した携帯調査モニタ「uchico 中高生モニタ」を対象に調査を実施。

「uchico 中高生モニタ」は、サミーネットワークスが運営する受験コミュニティ携帯サイト「uchico（うちこ）」の会員から募集した携帯調査モニタです。

【調査結果概要】

【1】 1日に携帯電話を「3時間以上」使用する中学生は、4割超。 男子は「ゲーム」に熱中、女子は「写メール」「SNS」「プロフ」で交流。

全国の中学生に携帯電話の1日の使用時間を尋ねたところ、は「3時間以上」が4割となりました。男女別にみると、「3時間以上」と回答した人は女子で51%と半数を超えており、男子（31%）と比べても高くなっています。

携帯電話をどのように使っているか尋ねたところ、「メール」の利用は94%、「通話」は76%となりました。メールや通話以外では、「写真を撮る（68%）」、「音楽を聴く（64%）」、「ゲームをする（61%）」が6割超となっています。男子では、「ゲームをする（68%）」が女子（54%）に比べて高くなっており、女子は、男子に比べて「写真を撮る（79%）」、「コミュニティ・SNSの閲覧・書き込み（72%）」、「プロフ（自己紹介・ホームページ）（55%）」を利用していました。

男子は携帯のゲームに熱中し、女子は多様なコミュニケーション活動のツールとして携帯を活用しているようです。

【2】 携帯を使って、宿題を調べる中学生は84%

携帯電話をどのようなシーンで使っているか尋ねました。「授業中に携帯電話を使ったことがある」と回答した中学生は30%、また「宿題について調べものをしたことがある」という回答は84%となりました。

また、「マックなどお得なクーポンを使ったことがある」は76%でした。「Twitterでつぶやいたことがある」と回答した中学生も17%おり、様々なシーンで携帯電話を活用する中学生の様子が窺えます。

一方、親との間に携帯電話の利用についてルールが決められているという中学生は約4割おり、「サイトの閲覧制限」「使用料金の上限」などがルールとしてあがっています。そのルールを守っているか尋ねると、「守っていない」という中学生も26%いました。

【3】 「母の日をきっかけに、“感謝の気持ち”伝えたい」5割。贈りものは「お花」。

5月9日は母の日。中学生に、お母さんに感謝の気持ちを伝えたいか尋ねたところ、「母の日をきっかけに、伝えたい」が51%と半数を超え、「日頃から伝えている」という回答も19%となりました。

また、母の日何かをプレゼントする予定があるか尋ねると、「花」が36%で最多、次いで「お菓子（17%）」、「洋服・バッグ・アクセサリ（15%）」となりました。

時代は変わっても、「ありがとう」の気持ちを込めて母の日にお花を贈るのは今でも定番のようです。

「イマドキ中学生の実態調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法：	モバイルリサーチ（携帯電話によるインターネットリサーチ）	
調査地域：	全国	
調査対象：	中学生の男女（マクロミル携帯リサーチ専用モニタ会員（uchico 中高生モニタ））	
有効回答数：	合計 200 サンプル （性別均等回収）	女性
		100 サンプル
調査日時：	2010年4月8日（木）～4月16日（金）	
調査機関：	株式会社マクロミル	

■ 中学生が携帯電話を1日に使用する時間は、「3時間以上」が4割超。

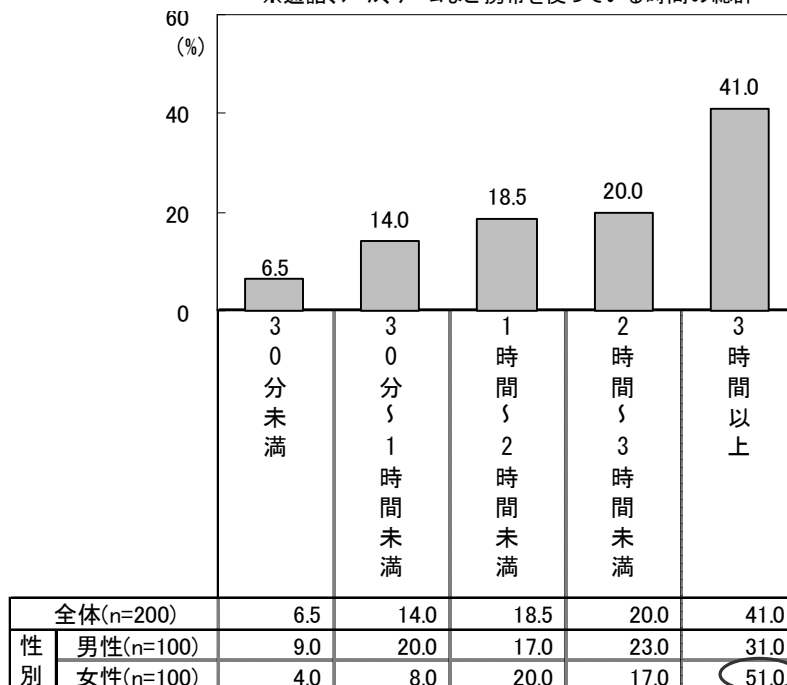
全国の中学生に携帯電話での通話やメール、ゲームなど1日の使用時間の総計を尋ねたところ、「3時間以上」が4割となりました。（図1）

男女別にみると、女子で「3時間以上」と回答した人は51%と半数を超えており、男子（31%）と比べても高くなっています。

【図1】中学生の携帯電話の使用時間

Q.1日に携帯をどれくらい使用しますか？

※通話、メール、ゲームなど携帯を使っている時間の総計



■ 男子は携帯電話で「ゲーム (68%)」

女子は「写真を撮る (79%)」「コミュニティ・SNSで交流 (72%)」「プロフ (55%)」

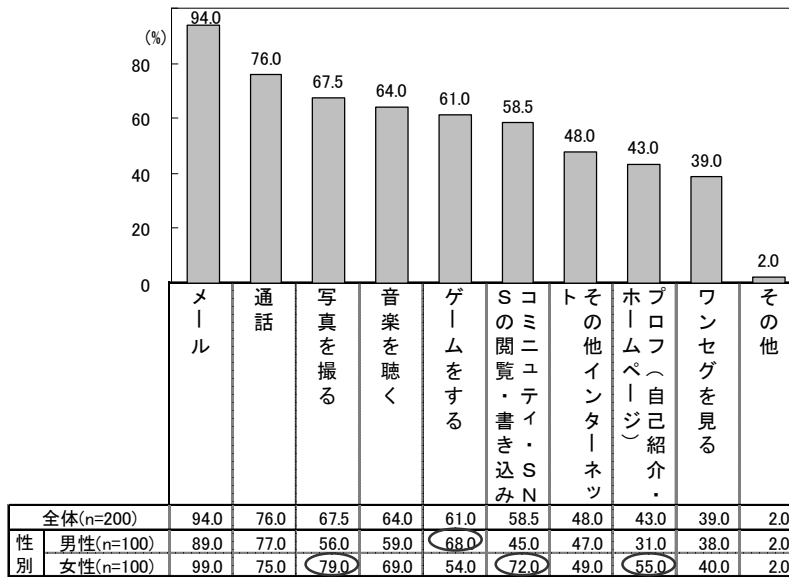
携帯電話をどのように使っているか尋ねたところ、「メール」の利用は94%、「通話」は76%となりました。メールや通話以外の携帯電話の使い方をみると、「写真を撮る (68%)」、「音楽を聴く (64%)」、「ゲームをする (61%)」が6割を超えています。

男女別にみると、男子では、「ゲームをする (68%)」が女子 (54%) に比べて14ポイント高くなっています。女子は、「写真を撮る (79%)」「コミュニティ・SNSの閲覧・書き込み (72%)」が7割を超え、男子よりも20ポイント以上高くなっています。また「プロフ (自己紹介・ホームページ) (55%)」も半数以上が利用しており、幅広いコミュニケーションのツールとして携帯を活用している様子が窺えます。

(図2)

【図2】中学生の携帯電話の使い方(複数回答)

Q.携帯電話をどのように使っていますか？



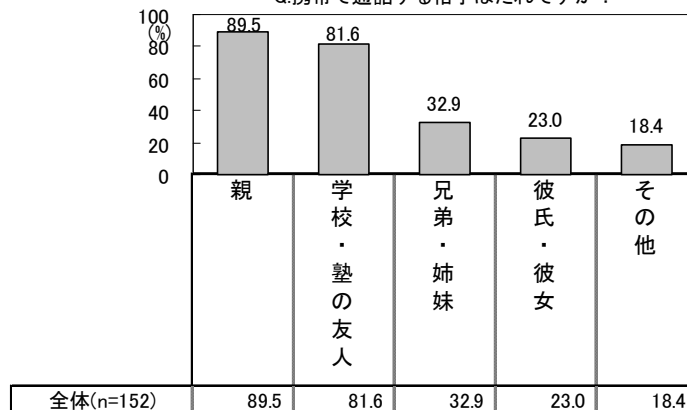
■ 通話をする相手は「親 (90%)」が最多。次いで「学校・塾の友人 (82%)」

携帯電話で通話する相手を尋ねたところ、「親 (90%)」が最多、次いで「学校・塾の友人 (82%)」となっています。「兄弟・姉妹」は33%、「彼氏・彼女」は23%でした。(図3)

【図3】中学生が携帯で通話する相手(複数回答)

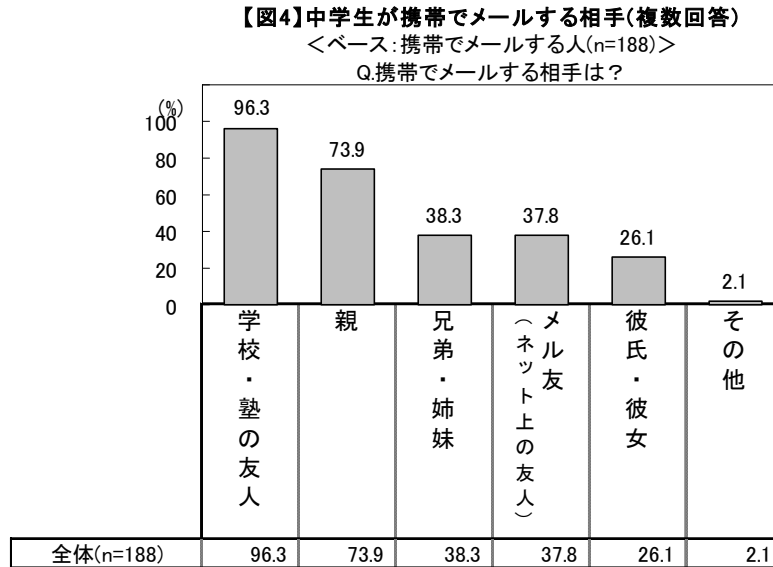
<ベース:携帯で通話する人(n=152)>

Q.携帯で通話する相手はだれですか？



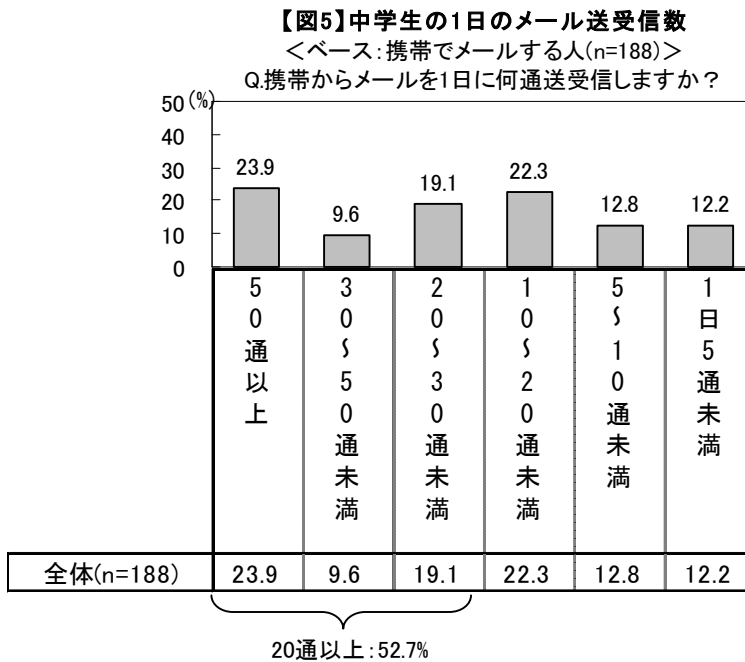
■ 携帯でメールをする相手は「学校・塾の友人」が最多で96%。「親」は2番目。

携帯電話でメールをする相手は「学校・塾の友人（96%）」が最多、次いで「親」が74%、「兄弟・姉妹」が38%でした。また、「メル友（ネット上の友人）（38%）」という回答も4割弱ありました。（図4）



■ 1日に‘20通以上’携帯でメールを送受信数する人は、約半数。

携帯電話でメールを送受信する数を尋ねたところ、1日に「50通以上」が24%、「30～50通」が10%、「20～30通」が19%と‘20通以上’の人が53%となりました。（図5）

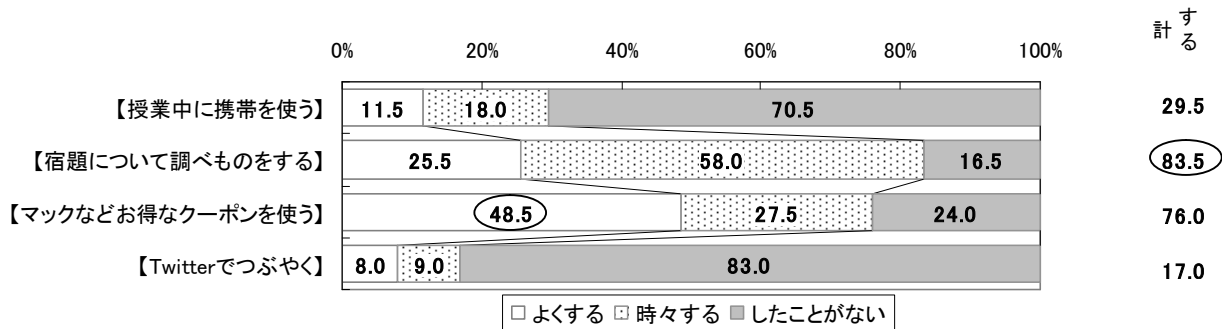


■ 携帯を使って‘宿題を調べる’ 84%、‘Twitter でつぶやく’ 17%

携帯電話をどのようなシーンで使っているか尋ねました。‘授業中に携帯電話を使ったことがある’人は30%、‘宿題について調べものをしたことがある’人は84%となりました。

また、‘マックなどお得なクーポンを使ったことがある’は76%となっています。‘Twitter でつぶやいたことがある’と回答した人は17%でした。(図6)

【図6】中学生の携帯の使い方 (n=200)
Q. 携帯で以下のことをしますか?



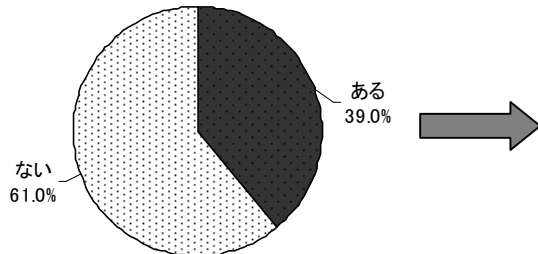
■ 携帯電話の使い方について、‘親とルールがある’中学生が約4割。

携帯電話の使い方について、親とルールが「ある」と回答した中学生は39%でした。(図7)

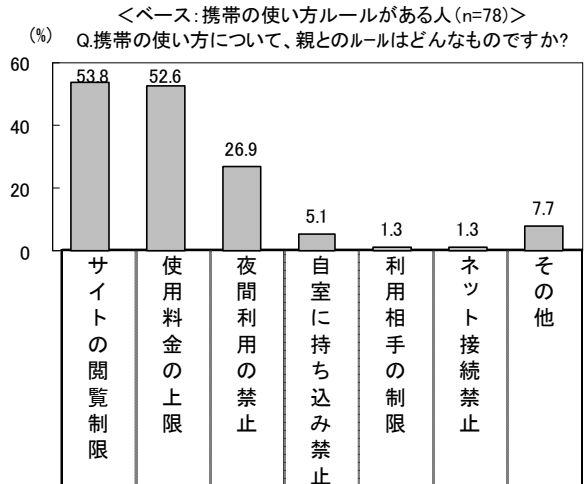
携帯に関するルールがあると答えた人に、その内容を尋ねると「サイトの閲覧制限 (54%)」、「使用料金の上限 (53%)」が半数を超えています。「夜間利用の禁止 (27%)」も上位に挙がっています。(図8)

また、そのルールを守っているか尋ねると、「守っていない」と回答した人が26%でした。(図9)

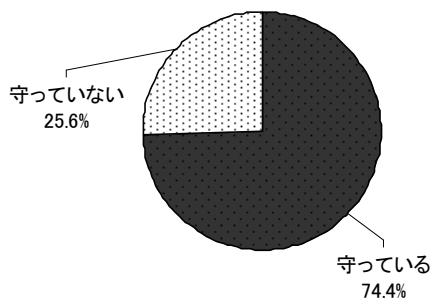
【図7】携帯の使い方ルールがあるか (n=200)
Q. 携帯の使い方について、親とのルールがありますか?



【図8】携帯の使い方ルール (複数回答)



【図9】携帯の使い方ルールを守っているか
<ベース: 携帯の使い方ルールがある人 (n=78)>
Q. 携帯の使い方について、親とのルールを守っていますか?

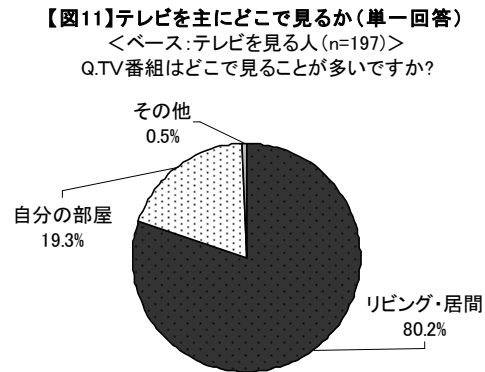
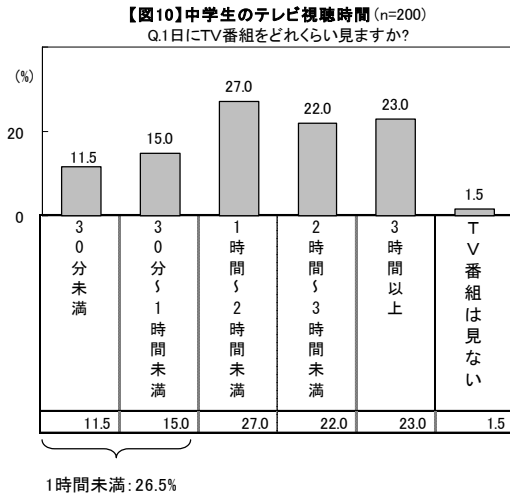


<中学生の生活と意識>

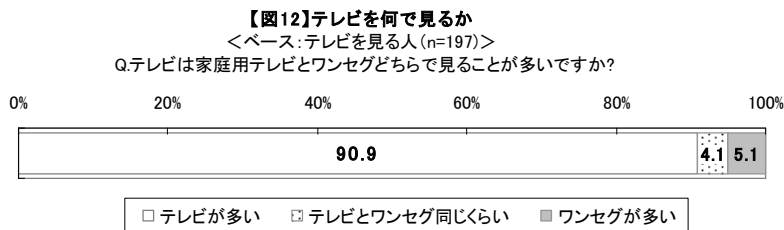
■ テレビを最も見る場所は「自分の部屋」が約2割。

1日のテレビの視聴時間について尋ねました。「1時間未満」が27%、「1～2時間未満」が27%、「2～3時間」が22%となっています。「3時間以上」と回答した人は23%でした。(図10)

テレビを主に見る場所は、「リビング・居間」が80%、「自分の部屋」が19%となっています。(図11)



テレビ番組を家庭用テレビとワンセグのどちらで見る人が多いか尋ねると、「テレビが多い」が91%、「テレビとワンセグ同じくらい」が4%、「ワンセグが多い」が5%となりました。(図12)



■ 中学生が今、一番欲しいもの「音楽再生プレーヤー (20%)」。2位は「パソコン (17%)」

今、一番欲しいものを尋ねたところ、1位「iPodなど音楽再生プレーヤー(20%)」、2位「パソコン(17%)」、3位「洋服 (15%)」となりました。

男女別にみると、男子では、上位3位まで電子機器が占めています。女子では1位に「洋服」があがりました。(図13)

【図13】中学生が一番欲しいもの(単一回答/上位10位抜粋)
Q.今、1番欲しいものは何ですか?

順位	全体	n	%	男子順位	女子順位
1	iPodなど音楽再生プレーヤー	40	20.0	1	2
2	パソコン	33	16.5	2	3
3	洋服	29	14.5	9	1
4	携帯電話の新機種	23	11.5	3	5
5	本・CD・DVD	17	8.5	4	4
6	ゲーム機本体	9	4.5	5	9
7	ゲームソフト	9	4.5	7	7
8	スポーツ用品	8	4.0	5	10
9	楽器	6	3.0	7	-
10	電子辞書	5	2.5	-	7
	化粧品	5	2.5	-	6

※男女の順位は参考値としてご覧下さい。

■ 中学生が尊敬する人は、「スポーツ選手・芸能人（24%）」。

尊敬する人を尋ねたところ、「スポーツ選手・芸能人（24%）」が最多、次いで「母（15%）」、「先輩（10%）」となっています。

男女別にみると、男子の1位は「スポーツ選手・芸能人」、女子は「母」という回答が最も多くなりました。（図14）

【図14】中学生が尊敬する人物(単一回答/上位5位抜粋)
Q.「尊敬する人」はだれですか？

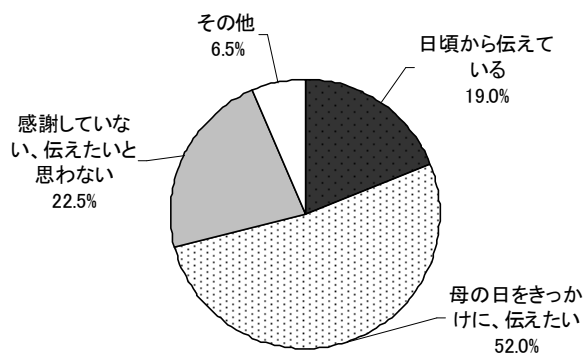
順位	全体	n	%	男子順位	女子順位
1	スポーツ選手・芸能人	48	24.0	1	2
2	母	30	15.0	-	1
3	先輩	19	9.5	2	4
4	歴史上の人物	17	8.5	4	3
5	父	12	6.0	3	-
-	いない	32	16.0		

■ 5割の中学生が「母の日をきっかけに、感謝の気持ちを伝えたい」。贈りものは「お花」。

母の日に感謝の気持ちを伝えたいか尋ねたところ、「日頃から伝えている（19%）」、「母の日をきっかけに、伝えたい（51%）」となりました。（図15）

また、母の日に何をプレゼントするか尋ねると、1位「花（36%）」、2位「お菓子（17%）」、3位「洋服・バッグ・アクセサリ（15%）」となっています。4位に「ハンカチ（12%）」、「手料理を作る（12%）」といった回答も見られました。（図16）

【図15】母への感謝の気持ち(n=200)
Q.母の日に感謝の気持ちを伝えたいと思いますか？



【図16】母の日のプレゼント(複数回答)(n=200)
Q.母の日に何をプレゼントしますか？

順位	全体	n	%
1	花	71	35.5
2	お菓子	34	17.0
3	洋服・バッグ・アクセサリ	30	15.0
4	ハンカチ	24	12.0
	手料理を作る	24	12.0
6	手紙	22	11.0
-	その他	13	6.5
-	プレゼントはしない	54	27.0

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 89 万人を超える独自調査モニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

- 社名 ■株式会社マクロミル
- 本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
- URL ■www.macromill.com
- 設立 ■2000 年 1 月 31 日
- 資本金 ■9 億 3,035 万円 ※2009 年 12 月末現在
- 上場取引所 ■東証一部 (証券コード : 3730)
- 代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉
- 従業員数 ■297 名 ※2010 年 4 月末現在
- 事業内容 ■インターネットを活用した市場調査 (ネットリサーチ)

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

